

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年4月9日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 0件

3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	消火ポンプ入口/出口ヘッダ間差圧計の動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	1号機	圧力調整用消火ポンプ(B)吐出逆止弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
3	1号機	非常用補機中間ループ系熱交換器(B)海水側出入口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	1号機	濃縮廃液タンク(A)加温用所内蒸気戻り系配管継ぎ手部からボルト1つ及びナット1つが外れていることを確認した。当該継ぎ手部からの水の滴下無し。当該事象の原因を調査。	
5	2号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機の非常用給気エアフィルタが破損していることを確認した。当該エアフィルタを点検・修理。	
6	5号機	原子炉区域送風機(B)入口風量調整用ダンパーの固着による開閉操作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
7	6号機	搬出測定時、携行品モニタ検出器を破損させたことを確認した。関係箇所へ注意喚起、当該検出器を点検・修理。	
8	6号機	使用済燃料プール内においてシート片等のゴミを確認した。当該ゴミを回収。	
9	7号機	タービン建屋補機冷却系温度調節弁(A)のパッキン押さえ部にがたつきを確認した。当該部を点検・修理。	